

佐伯を強くする 地域内経済循環

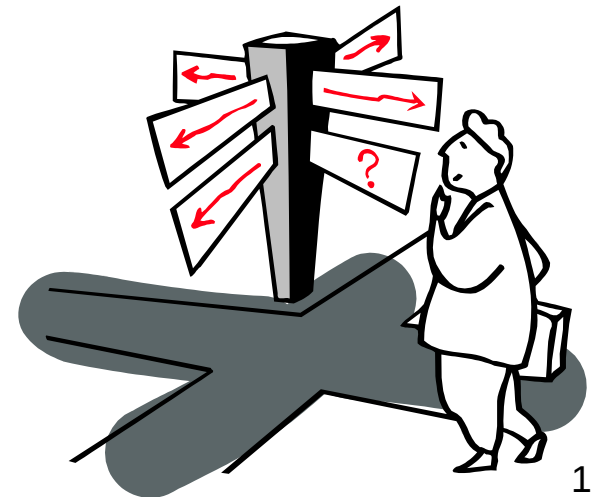
2024年7月6日

株式会社 日本総合研究所 主席研究員

株式会社 日本政策投資銀行 地域企画部 特任顧問

Fact Finder & Structure Perceiver
事実発見&構造把握業

もたに
藻谷浩介



人口7万人弱の佐伯市（旧 佐伯藩）。 ここがもし独立国だったら、世界では？

✕ 小さすぎて国にはなれない

✕ 世界196ヶ国の中で最少の部類

③ もっと小さい国も10ヶ国以上ある

ちなみに大分県より小さい国なら、40ヶ国あります。
それでもどの国も、国連に議席があるんですよ。

大谷翔平の活躍する**ロスアンゼルス**

から来た人が、佐伯で
自然の景色を見た際に、

「あっ、LAにはない100
がある！うらやましいな」

と感動するものは何？

スイスから来た人が
佐伯で自然の景色を
見た際に、「ああ、スイス
にはない○○がある。
ここに住みたいな…」
とまで思うものは何？

佐伯では誰も意識しないが
LAにはない自然の景色は:

緑の山 澄んだ山 浮かぶ島

佐伯ではあまいに当たり前だが
スイスにはない自然の恵みは:

真っ青な海

「佐伯には何も無い」
「海や山や川なんて当たり前」

は、謙遜^{けんそん}ではなくて傲慢^{ごーマン}。

「何かある」「当たり前ではない」から
こそ、あなたがここに生まれたのに。

「当たり前」ではなく「有難い」
が口癖の地域だけが残る。

何が有難いのか、素直に、
よそ者の目で学べ！

仕事がない人が多い(失業率が高い) のはどこでしょう？

2020年国勢調査

① 東京都 2%

② 大阪市 2%

③ 福岡市 3%

④ 大分市 2%

⑤ 佐伯市 2%

一番ダメ...

都会と同じ...

仕事がない（失業率が高い）

佐伯の人は言います。
「地元には仕事がない」と。

勢調査

でも、佐伯市の失業率は
東京や大阪や大分と変わらず、
福岡よりはマシなのです！

失業率3%を「完全雇用」と呼び、
2%だと人手不足が深刻です。

では、「仕事がない」とは
どういうこと？

⑤

同じ...

働いている人一人当たりの所得は どれくらい違うのでしょうか？

課税対象所得額

① 東京都	492万円	100
② 大阪市	369万円	75
③ 福岡市	372万円	76
④ 大分市	324万円	66
⑤ 佐伯市	275万円	56

働いてい... 所得は

佐伯の人は言います。
「佐伯は給料が安い」と。

確かに佐伯の所得の水準は、
東京の半分ちょっと、福岡の4分の3。
でも家賃の違いはもっとずっと大きいのです。

しかも東京と2倍は違わないので、
佐伯の共働き家庭は、東京の専業主婦
家庭よりは、実はお金持ちなのです。

住居費や食費が安い佐伯で
暮らすのは断然お得！

⑤

佐伯

56

住民1人当たりの生活保護費

2014年

<http://area-info.jpn.org/SehoPerPop.html>

① 大阪市	118,000円
② 福岡市	58,000円
③ 東京特別区平均	56,200円
④ 北海道夕張市	48,200円
⑤ 大分市	34,600円
⑥ 佐伯市	27,800円
⑦ 津久見市	22,000円
⑧ 豊後高田市	17,800円
⑨ 熊本県阿蘇市	13,200円

お金以外の資本も
豊富なので、
生活に困りにくい

でも都会は人口が増えているし、 田舎は減っているのでは？

15~44歳

2018年と2023年の住民票数の
比較(居住外国人含む)

総人口

若者人口

① 東京都

+1%

△4%

② 大阪市

+1%

△1%

③ 福岡市

+3%

△2%

④ 大分市

△1%

△8%

⑤ 佐伯市

△8%

△16%

でも都会は、田舎に比べて若い人っているし、勘違いしてませんか、

「都会の若者は増えている」と。44歳

ところが数えてみると、福岡でも、東京や大阪でも、若者は減っています。どんどん流れ込んでいるのに、なぜ？

それは「地元生まれ」が減っているから。都会は田舎に比べてとても出生率が低く、新たに15歳を超える地元生まれの子が45歳を超える人の半分もいません。

④ 都会に若者が集まるほど、子どもが消えます。

⑤ 佐伯市

5%
△16%

でも田舎ほど高齢化が深刻では？

2018年と2023年の住民票
数の比較(居住外国人含む)

65歳以上÷総人口

高齢化率

75歳以上の
増加率

① 東京都	23%	12%
② 大阪市	25%	9%
③ 福岡市	28%	16%
④ 大分市	28%	17%
⑤ 佐伯市	41%	3%

でも田舎では？

勘違いしてませんか、
「田舎は高齢者が増加中」と。

ところが数えてみると、過疎地ではもう
75歳以上の人の数は減り始めています。
反対に都会では75歳以上がまだ急増中。

都会では、田舎から集まり続けた若者が
続々75歳を越え、医療や介護がピンチ。
しかも支える側の若者は減っています。

田舎ではもう、年寄りの成り手
が足りず、医療介護の予算
が減って行きます。

④

⑤

佐伯市

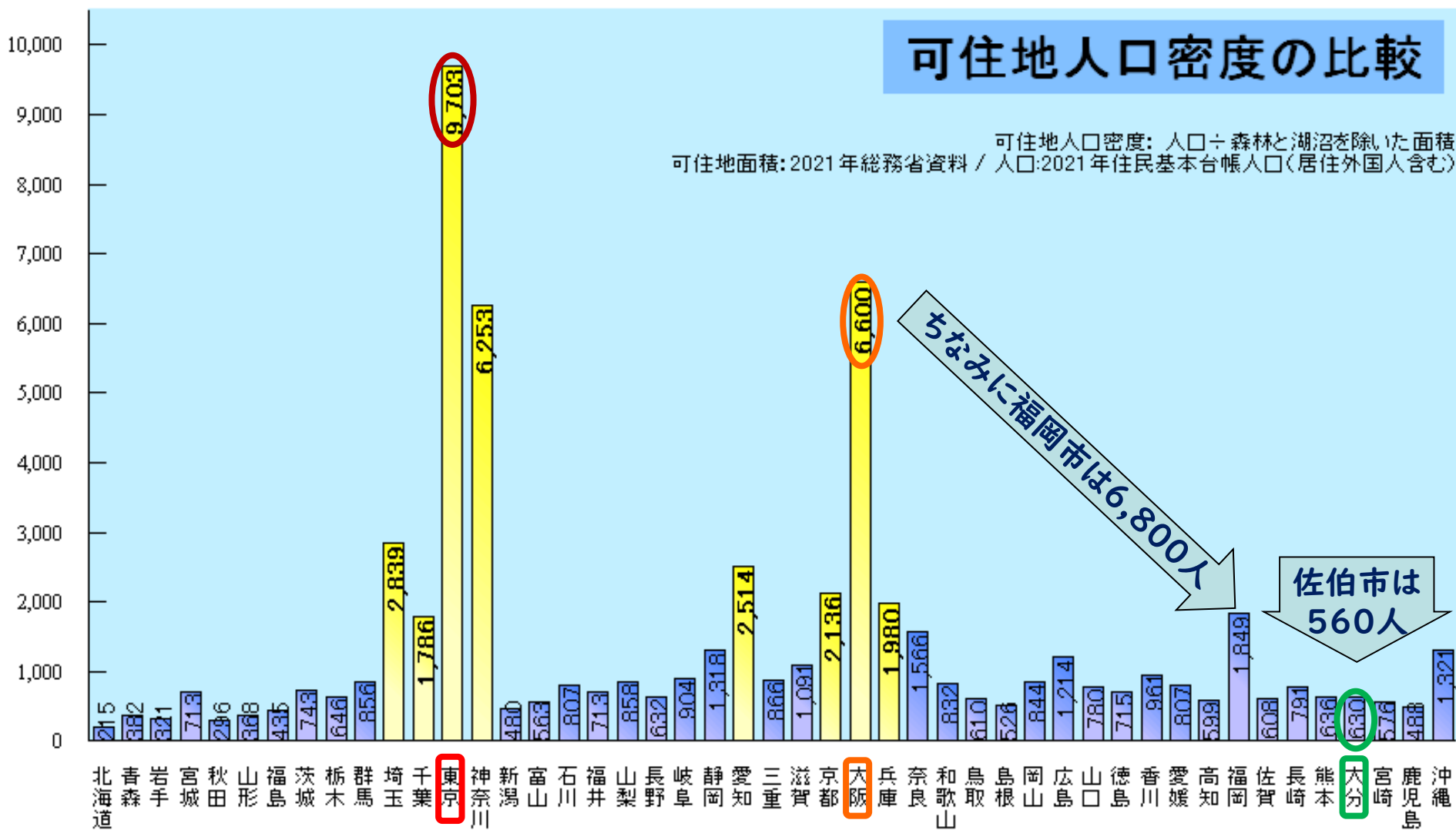
1%

3%

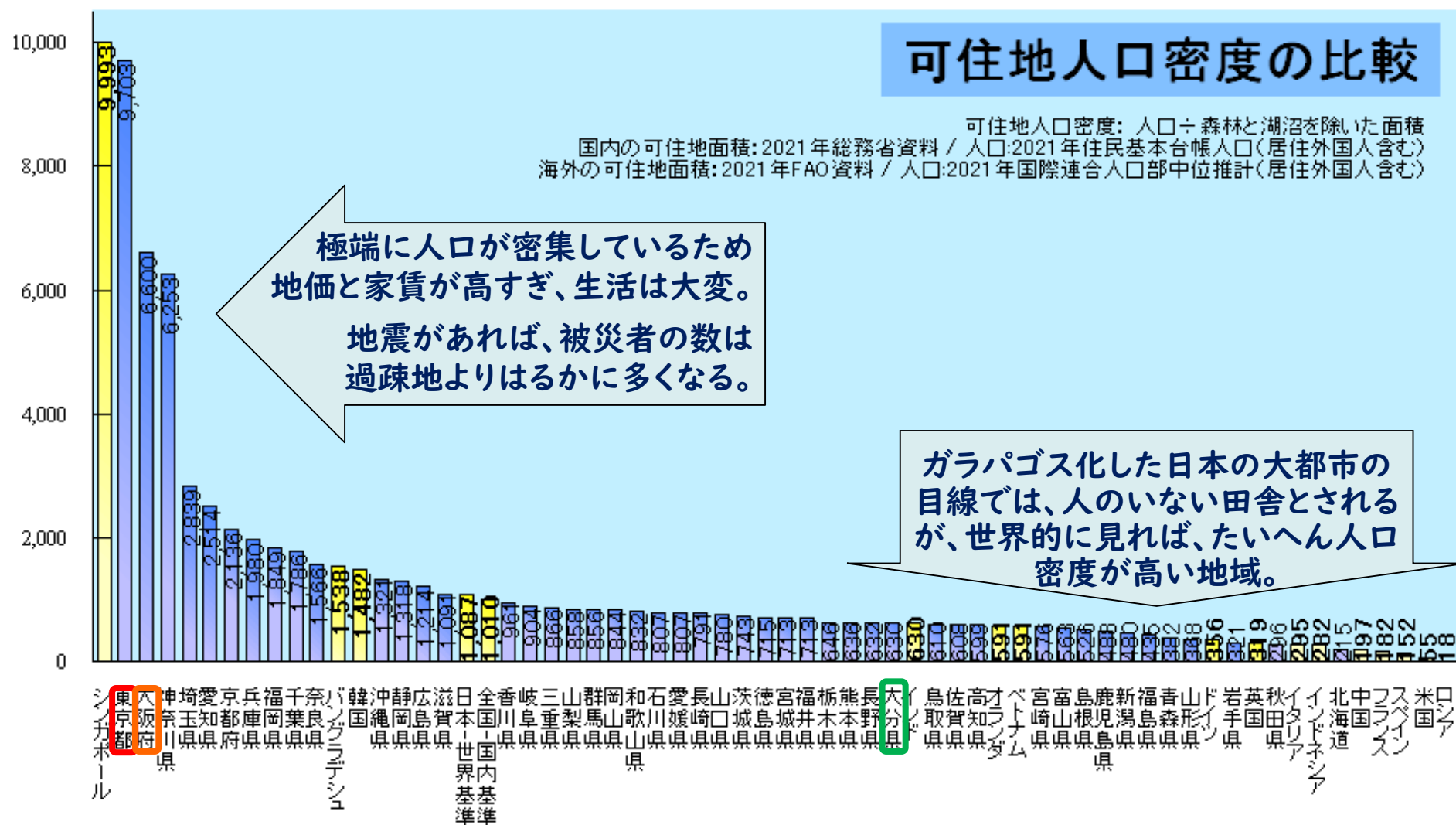
上

しかしどうやっても日本の人口は減る。 人がまばらな田舎は消滅する…？

人／平方キロ



人/平方呎



日本の“過疎”は世界的に見れば“適疎” 人口が半減しても、地方は“適密”地帯

人／平方キロ

可住地人口密度の比較

可住地人口密度：人口÷森林と湖沼を除いた面積
資料：人口：2021年住民基本台帳人口（居住外国人含む）
21年国際連合人口部中位推計（居住外国人含む）

国内の可住地面積
海外の可住地面積

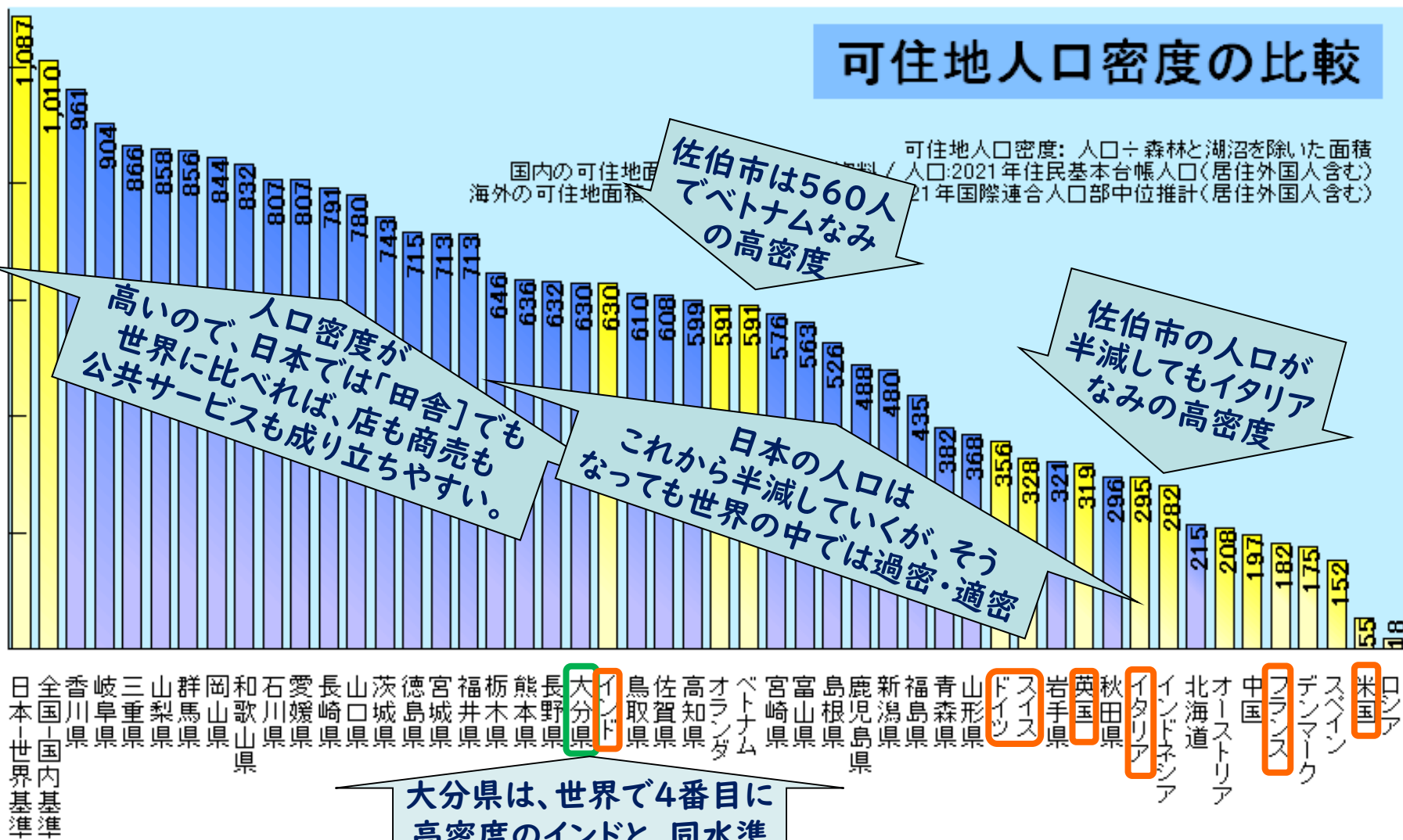
佐伯市は560人
でベトナムなみの
高密度

佐伯市の人口が
半減してもイタリア
なみの高密度

高いので、人口密度が
世界に比べれば、店も商売も
公共サービスも成り立ちやすい。

日本の人口は
これから半減していくが、そう
なっても世界の中では過密・適密

大分県は、世界で4番目に
高密度のインドと、同水準



佐伯市は地域外から稼いでいる！

市外から稼いでいるお金－市外に払っているお金

RESAS 地域経済循環マップ 生産分析－2018年移輸出入収支額

①	水産業	+113億円
②	金属製品	+111億円
③	発電所	+76億円
④	食品加工	+71億円
⑤	建設会社	+56億円
⑥	造船業など	+48億円
⑦	林業	+25億円

合計で
市民1人
あたり
60万円/年

とはいえ人口が減り続ける佐伯… 実は市民のお金の使い方に問題が。

- ① 佐伯も外から稼いでいる
(産業、補助金、年金…)
- ② だが人口減で商売は頭打ち
- ③ 女性と若者は都会で消費
- ④ そうはいつでも地元民の消費や観光消費はあるのだが、それが都会に戻り地域内で循環しない

佐伯市は地域外にみついでいる！

市外から稼いでいるお金－市外に払っているお金

RESAS 地域経済循環マップ 生産分析－2018年移輸出入収支額

①	外食関係	△27億円
②	教育関係	△45億円
③	金融関係	△53億円
④	福祉産業	△70億円
⑤	燃料代	△88億円
⑥	通信費	△124億円
⑦	商業	△225億円

合計で
市民1人
あたり
95万円/年


市民1人
あたり年に
35万円も
赤字…

地域外に出て行くお金を減らそう

売上

地域外への売り上げを増やし、
もっと「外貨」を獲得！

都会に預け
ず地域内に
再投資！

**内部
留保**

地域から
資金
調達！

配当

地域から
資金
調達！

金利

地域の自
然エネル
ギー活用！

**光熱
費**

地域内
向けは
安く！

**地代
家賃**

地域の
業者に
発注！

**設備
費**

地産地消
物々交換
を促進！

**原材
料費**

賃上げ！
兼業奨励！
地域通貨支給！

給料

**地域内の誰かの
貯金に回る**

**地域外に出て
行ってしま**

**受け取った人が
地域内でまた使う**

多くは結局、地域内
では使われないまま

地域内では循環せずに
都会や海外を活性化させる

地域内で循環し、雇用
と若者人口を増やす！

地域

さそう

佐伯市民1人が1年間に消費する額を200万円とすると

→ その1% = 2万円を市内産品消費に回せば
+ 13億円が県内に回る

→ これは給与 + 福利厚生300万円 / 人の
雇用430人分の額！

！
通貨支給！

内部
留保

配当

金

経費

原材
料費

給料

年間経費1億円の企業が
市内に100社あるとすると、

→ 経費の10%を市内向けに支出するだけで、
10億円が市内に回る

→ これは給与 + 福利厚生300万円 / 人の
雇用330人分の額！

多くは結局
では使われない

し、雇用
人口を増やす！

地域外

らそう

地域と地域企業が
今後とも続いていくための道

それは「地消地産」

= 地元で消費するものは極力地元産に



売上の中で地元に残って回る
部分を1%でいいので増やす

買うときに、どこ産のものか
を確かめよう！

多くは結局
では使われない

人の
し、雇用
人口を増やす！

“地産地消”ではなくて“地消地産”

地産地消：“地産外商”の例外

- 👉 地域の特産品は“地産外商”が当たり前！！
- 👉 だが地元民も少しは消費しないと本物ではない
- 👉 そこで地産外商の例外として地産地商も重要である

地消地産：“地消外産”の見直し！

- 👉 特産品以外は外から買う“地消外産”が常識
- 👉 それを見直し、少しでも地元産を使うのが“地消地産”
- 👉 地消地産は“売上”ではなく“経済循環”を拡大する

○ 地消地産は、やって数％が最大限

- 👉 いくら目指しても、自由競争を邪魔することはない

4百年後の日本

4百年後の佐伯に

確実に残っている

人のつくったもの

人工物は何でしょう？

**4百年後の世界には
建物も、新幹線も橋も
4～5回は建て替え
られたもののしか
残っていません。**

**4百年後に残っているのはまずは
4百年前からあるものです。**

それは田畑、寺社、お城

**暮らしに必要で大事なもの＝
学校や病院や公園も残いましょう。**

でも都会の高層ビルは残りません。

あなたは何を残しますか？

“バックキャストイング”で考える

- ① 自分が「こうしたい」と強く考える
「未来の出来事」、「こうあって欲しい」と願う未来の社会を、心に描く
- ② 手持ちの手段や、現実的なステップから、順を踏んで考えることはしない
- ③ そこで思い描いた未来から逆に振り返って、そこに行くため何をするか、何をしないか、を決めていく
- ④ 新たな事態が起きた場合も、未来から振り返って、今の対応を決める

“バックキャストिंग”の実例

- ① 戦後日本：平和産業の技術力で
国際社会の中で名誉ある地位を得る
- ② 大谷翔平：大リーグで二刀流をする
イチロー：野球の走攻守を極める
松井秀喜：チームを世界一にする
- ③ 日本サッカー協会：2050年までに
サッカーワールドカップで優勝する
- ④ 広島・長崎：最後の被爆地になる

番外(藻谷)：① 日本中・世界中を旅行できる仕事をする
② 少しでも多くの「事実」を知る立場になる
③ 間違った選択をする組織や社会を減らす

“バックホーム”の実例

①

佐伯で満ち足りて暮らし、
好きな時に都会や世界で遊ぶ、
豊かな未来は、誰でも手にできる。

②

生活費の高い都会か、退屈な田舎か、
二者択一を迫られるのはおかしい。
日々ワクワクできる佐伯を自分で作ろう。

Iターン人材の活躍の場を増やし、
若者を戻し、高齢者を移住させよう。

④

元気な若者と女性に走らせ
陰から助けよう！

番外(藻谷)

③

間違った選択をする組織や社会を減らす

仕事をする
立場になる